

# 「逃げる」施策

## 情報提供の取組み

NHKではデジタル放送のデータ放送を利用して、河川の水位・雨量の情報を提供しています。

**【気象庁】**  
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>  
 気象庁では気象予報のほか、レーダによる降水状況などの情報を提供しています。  
 (出典:気象庁ホームページより)

**【国土交通省 防災情報提供センター】**  
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>  
**<携帯サイト>**  
<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>  
**【国土交通省 XバンドMPレーダー雨量情報】**  
<http://www.river.go.jp/xbandradar/index.html>

**視聴方法**

- NHK放送衛星の時に、「F」ボタンを押す
- TOPメニューの「生活・防災情報」を選んで決定ボタンを押す。
- 「河川・雨量情報」を選んで決定ボタンを押す。

衛星機に登録されている郵便番号を判別し、お住まいの地域の地図画面が表示されます。

**【大阪府 洪水リスク表示図】**  
<http://www.river.pref.osaka.jp/>  
 地先における河川氾濫や浸水の可能性を確認できます。

**【大阪府都市整備部河川室河川防災情報】**  
[http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/kouzuiyosoku/index\\_kouzuihtm](http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/kouzuiyosoku/index_kouzuihtm)  
 流域の雨量、流域内主要河川の水位状況などを確認できます。

**【おおさか防災ネット】**  
<http://www.cds.osaka-bousai.net/pref/index.html>  
 緊急情報、避難勧告・指示、地震津波情報などを提供しています。

防災情報を携帯電話で入手できます。  
 下のQRコードを携帯電話で読み込むか、下記アドレスを入力し、空メールを送信してください。

<p><b>川の防災情報</b></p> <p>雨量の動きや全国の川の水位などの情報を携帯電話で入手できます。  <a href="http://www.river.go.jp/">http://www.river.go.jp/</a>                  直接アクセスしてください。</p>	<p><b>大阪府河川情報</b></p> <p>身近な河川の水位や雨量の情報を携帯電話で入手できます。  <a href="http://www.cds.osaka-bousai.net/subou/mobile/index.html">http://www.cds.osaka-bousai.net/subou/mobile/index.html</a>                  直接アクセスしてください。</p>	<p><b>防災情報メール</b></p> <p>地域に発令された警報・注意報、避難勧告など、防災情報をメールで携帯にお知らせします。  <a href="mailto:touroku@osaka-bousai.net">touroku@osaka-bousai.net</a></p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 西除川ブロック河川整備計画(変更原案)の詳しい内容について知りたい方は

- インターネットで「大阪府 西除川 意見募集」と入力し検索してください。
- (1)以下のホームページに掲載しています。  
 ・大阪府都市整備部河川室
- (2)以下の場所に資料を備えています。  
 ・大阪府府政情報センター(大阪府庁本館1階)  
 ・大阪府都市整備部河川室(大阪府庁別館4階)  
 ・大阪府富田林土木事務所(南河内府民センタービル3階)  
 ・大阪府富田林土木事務所松原建設事業所(成協信用組合ビル6階)  
 ・堺市役所高層館20階(河川水路課)および各区役所市政情報コーナー、八尾市役所西館3階(土木総務課)、富田林市役所4階(水路耕地課)、河内長野市役所5階(下水道工務課)、松原市役所7階(上下水道建設室)、羽曳野市役所別館4階(下水道建設課)、藤井寺市役所4階(道路水路課)、大阪狭山市役所2階(下水道グループ)

**大阪府 西除川 意見募集** **検索** **クリック!!**

閲覧と意見募集期間は、  
**1月27日(月)から2月7日(金)まで**

## ご意見はこちらまで

- 「いただいたご意見を踏まえ河川整備計画の対応方針の検討を進めてまいります。」
- 《郵送の場合》  
 〒584-0031  
 大阪府富田林市寿町2丁目6-1南河内府民センタービル内  
 大阪府富田林土木事務所河川砂防グループ あて
- 《FAXの場合》  
 FAX 072-125-6109 大阪府富田林土木事務所河川砂防グループ あて
- 《電子メールの場合》  
 メールアドレス [tondabayashidoboku-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:tondabayashidoboku-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp) 大阪府富田林土木事務所河川砂防グループあて

# 大和川水系 西除川ブロック 河川整備計画(変更原案) 〈概要版〉

平成26年2月17日(月)  
 平成25年度 第10回  
 大阪府河川整備審議会  
 参考資料  
 2

## 過去の主な大規模水害

落堀川(中橋)S57.8

西除川(新西除橋より上流)S57.8

西除川(新布忍橋より下流)S57.8

西除川(天野橋より下流)H7.7

西除川(狭間川合流点より上流)S57.8

狭間川(狭間小橋より下流)S63.8

西除川ブロックの昭和57年8月台風10号の被害  
 ・浸水面積(総) 農地:14.0ha 宅地:274.8ha ・被災棟数 床下浸水2,214棟 床上浸水1,064棟

## 大阪府における新たな治水対策の進め方

### 【基本理念】人命を守ることを最優先とする。

#### 【取り組み方針】

- 現状での河川氾濫・浸水の危険性に対する府民の理解を促進する。
- 「逃げる」「凌ぐ」施策を強化するとともに、「防ぐ」施策を着実に実施する。
- 府民が対策の効果を実感できる期間（概ね10年）で実現可能な対策及び実施後の河川は氾濫・浸水の危険性をわかりやすく提示する。

### 将来目標(長期的な治水目標)

府管理の全河川について、時間雨量80ミリ程度※1の降雨でも、川があふれて、家が流れ、人がなくなるようなことをなくす。

※1 時間雨量80ミリ程度の降雨は、100年に一度発生する恐れがある降雨

### 当面の治水目標(今後20~30年の治水目標)

時間雨量50ミリ程度※2の降雨で床下浸水が発生させない。  
かつ、少なくとも時間雨量65ミリ程度※3の降雨で床上浸水が発生させない。

※2 時間雨量50ミリ程度の降雨は、10年に一度発生する恐れがある降雨  
※3 時間雨量65ミリ程度の降雨は、30年に一度発生する恐れがある降雨

## 地先の洪水リスクを開示

### 【現状】



現況における時間雨量90ミリ程度の降雨による洪水リスク

### 【当面の治水目標達成後】



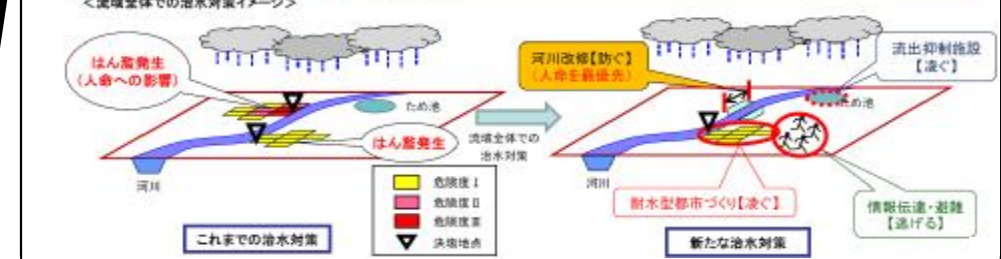
当面の治水目標達成後における時間雨量90ミリ程度の降雨による洪水リスク

※ 洪水による堤防破壊や溢水が生じるおそれがある地点のうち、被害が最大となる地点での堤防破壊や溢水を想定

★★  
は計整河  
残画備川  
るの途整  
超治中備  
え水では  
る目には  
規標洪長  
模達水期  
の成ス間  
の豪雨を  
等局が要  
に地し、  
よ的ある  
りな集  
浸水リ  
集中豪  
リスク雨  
クヤ

## 地先の危険度低減の考え方

- 流出抑制(凌ぐ)** 雨が降っても河川へ出る水量を減らす。(家庭での貯留施設の設置やため池の治水活用など)
- 治水施設の保全・整備(防ぐ)** 河川堤防の決壊によるはん濫をできるだけ回避するなど、河川を流れる水は可能な限りあふれさせない。(河川改修・堆積土砂除去など)
- 耐水型都市づくり(凌ぐ)** 河川からあふれても被害が最小限となる街をつくる。(家屋の耐水化・高床化などの促進)
- 情報伝達・避難(逃げる)** 河川からあふれそうなときはできるだけ早く逃げる。(洪水はん濫・浸水による危険性の周知、流域と連携した避難体制づくりの促進など)

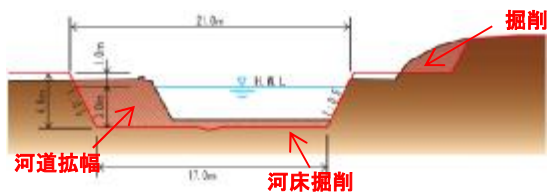


※☺印は、地域のみなさまの協力が必要です

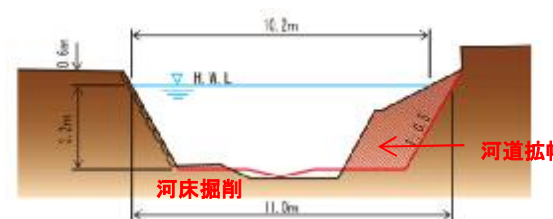
## 「防ぐ」施策

### 洪水対策 河川整備の対象区間

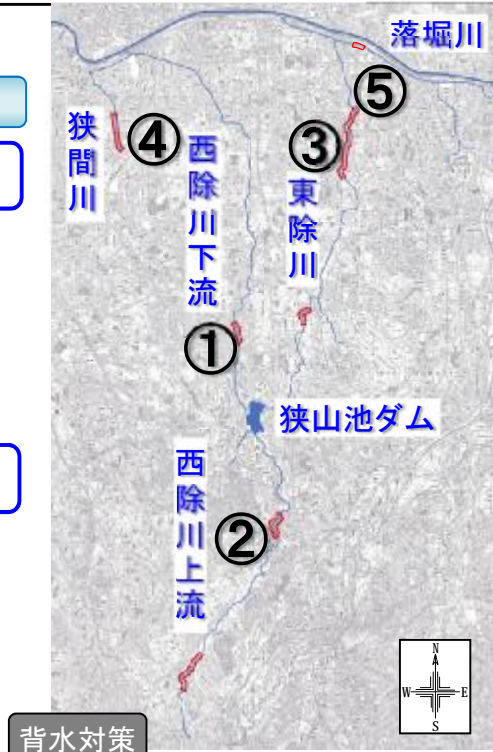
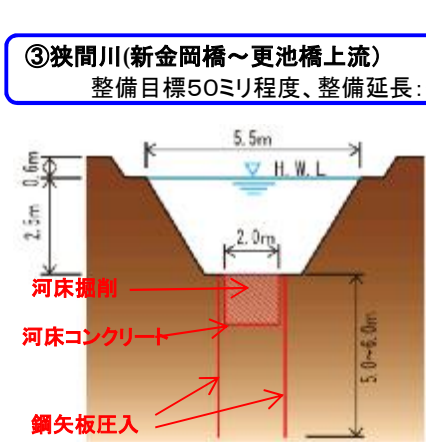
- 西除川狭山池下流(改進黨下流~南海高野線区間) 整備目標80ミリ程度、整備延長:約0.60km



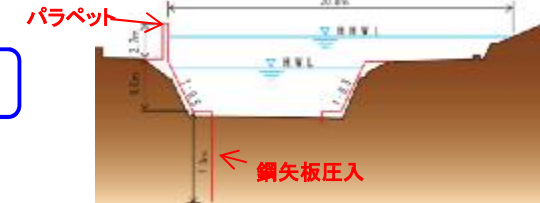
- 西除川狭山池上流(草沢橋~天野橋) 整備目標50ミリ程度、整備延長:約1.00km



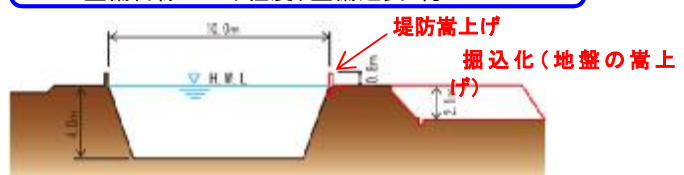
- 狭間川(新金岡橋~更池橋上流) 整備目標50ミリ程度、整備延長:約1.00km



- 落堀川(新落堀橋上流~中橋上流) 大和川の背水対策、整備延長:約0.40km



- 東除川(新高鷲橋~新伊勢橋、菅生橋~福井橋) 整備目標50ミリ程度、整備延長:約2.70km



## 河川の維持管理

- 河川管理施設 ⇒ 構造物の損傷、劣化状況等の把握に努め、補修箇所の優先順位を定めて計画的に補修を行う。また、河道特性や河川管理施設の情報を整理・蓄積し、河川カルテを作成するとともに維持管理計画を策定して、計画的かつ効率的な維持管理を行う。
- 土砂の堆積・植生の繁茂等 ⇒ 状況を定期的に調査し、阻害率の高い区間を把握するとともに、地先の危険度等を考慮し計画的に土砂掘削等の対策を行う。
- 河床低下 ⇒ 現地状況に応じて多自然川づくりの必要性を検討し適切な工法により対策を実施する。
- 許可工作物 ⇒ 井堰や橋梁等、河川管理者以外が管理を行う許可工作物については、施設管理者に対して河川管理施設と同等の点検・補修を行わせるなど、河川の疎通能力を低下させないよう適正な維持管理を指導する。
- 河川空間 ⇒ 定期的に河川パトロールを行うとともに、地域や関係機関との連携によって監視体制を重層化する。また、地域住民、NPO、自治体等と協働で河川美化活動を行うことにより地域住民等の意識を高め、ゴミのないきれいな河川空間の維持に努める。



河川管理施設(構造物の損傷)



河川巡視点検(河床低下)



狭山池クリーンアクション

## 地域や関係機関との連携

- ため池の雨水貯留機能の保全やため池管理者に対して大雨に備えるための水位低下の呼びかけを実施する。
- 地域住民に対する各戸貯留による流出量低減に関する意識向上の啓発活動を推進する。
- 取水堰の運用や構造、水利用について農業関係機関と連携し、水環境の一層の向上に向けた連携を推進する。
- 地域住民が中心となった「アドプト・リバー・プログラム」等、水辺空間を活用した地域活動を促進するための支援。
- 多様な主体との協働・連携を図り、良好な河川環境の維持に努める。



アドプト活動(三津屋川を美しくする会)



西除川ヒメボタル保護活動



狭山池まつり